

第二十一回帝國議會 院 鑛業法案委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治三十七年十二月十九日午前十時四十分開議

出席委員左ノ如シ

藤 金作君 井上 與一郎君
波多野傳三郎君 堀田 連太郎君
鹿島 秀賢君 持田 若佐君
神前 修三君 是永 歳太郎君
荒谷 桂吉君 伊藤傳右衛門君
出席國務大臣左ノ如シ 大藏大臣 男爵曾禰荒助君
農商務大臣 男爵清浦奎吾君

出席政府委員左ノ如シ 農商務省鑛山局長 田中隆三君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

鑛業法案

○委員長堀田連太郎君 是ヨリ鑛業法案ノ特別委員會ヲ開キマス

○藤金作君 鑛業法案ノ改正ニ付イテ、御提出ノ理由ノ要點ヲ、當局大臣ノ說明ヲ希望致シマス、又鑛業法案ノ改正ハ統計ノ調査ヲ必要ト致シマスカラ、質問ガ數點ゴザイマスケレドモ、大體ノ御說明ノ後ニ、申述ベルコトニ致シマス

○農商務大臣男爵清浦奎吾君「現行ノ鑛業條例ハ、明治二十三年ニ設定セラレタモノデアリマシテ、其後鑛業ノ進歩發達ニ付イテ、其規定ガ時運ニ適合セズ、官民共ニ其不便ヲ被ムデ居ルヤウナ次第デアリマス、依ッテ政府ハ第十六議會ニ提出シマシテ、貴族院ノ方ハ通過致シテ、衆議院ニ送附ニナリマシタケレドモ、會期切迫ノタメデアツタカ、衆議院ヲ通過スルコトガ出來ナカッタデアリマス、故ニ本議會ニ於テ之ヲ提出スルニ至リマシタ、其改正ヲ要スル重モナル理由ハ、第一條例ノ上ニ於テ鑛業權ノ性質ガ明瞭ナラヌ點ガアリマス、第二ニ試掘權ト探掘權ト差別ガ甚ダ不分明デアル、ソレカラ被害豫防ニ關スル警察ノ規定モ周密ヲ闕イデ居リマス、第四ニハ工夫ノ保護ニ關スル規定ナドモ不十分デアリマス、訴願訴訟ヲ提起スル途モ、甚ダ狹隘ニ失シテ居ルト云フヤウナ次第デアリマシテ、殊ニ近年ニ至リマシテハ、殆ド規定ノ闕漏アルヲ機トシテ、不正ノ行為ヲ敢テスルヤウナ、種々ナル弊害ヲ生ジタ、實驗ニモ乏シカラヌヤウナコトデアリマス、其一例ヲ舉ゲテ見マスレバ、同時ニ出願スル場合ニ、故意ニ協議ニ應ゼズ、窃ニ他ノ願書ヲ提出シテ優先權ヲ得ントスルガ如キ、又ハ鑛業權ヲ抵當ニ供シタモノガ、廢業届ヲ出シテ債權者ニ擔保ヲ失ハシムルガ如キ、種々ナル弊害ガ、實際ニ現出シテ居リマス、故ニ多年實施ノ經驗ニ鑑ミマシテ、右ニ述ブル弊害ヲ矯メテ、益々鑛業ノ發達ヲ圖ラムガためニ、本案ヲ提出シタ次第デアリマス、殊ニ本案ガ豫算提出ト共ニ提出セラレタト云フ所以ノモノモ、多少稅ニ付イテノ收入ノ關係ナドモアリマスノデ、普通ノ案ハ

成ベク特別稅法豫算ナドノ通過シタ後ニ於テ、提出スル方針ヲ執ッテ居リマスガ、本案ノ如キハ夫等ノ關係モアリマセヌ、殊ニ此軍事ノ場合ニ於テ、沙金獎勵ナドノコトハ頗ル注意ヲ要サナケレバナラヌコトデアリマス、故ニ旁々以テ夫ハ劈頭第一ニ提出致シタヤウナコトデアリマスカラ、ドウゾ御審議ノ上、速ニ議決アラント希望致シマス、唯今藤君カラ御要求ノ材料ノ如キハ、何レ政府委員カラ御示申スコトニ、相成ルデゴザリマセウ

○藤金作君 本案ハ當局大臣ノ御說明ノ如ク、第十六議會既ニ二三日ヲ餘ス場合ニ、衆議院ニ廻ハリマシテ、拙者ノ如キモ委員ノ末席ヲ汚シマシタ、三回程質問會ヲ致シマシタケレドモ、到底期日內ニ委員會ヲ終ル見込モ立チマセズ、次ノ議會ニ早ク提出セラレンコトヲ希望シテ、委員會ハ中止ヲ致シタ譯デアリマス、其會期中ニ委員ノ一人ハ、此外人ニ鑛業ヲ許スモ差支ナキヤウニシタイト云フ意味、即チ第四條ヲモ削除スルト云フ修正ヲ致シマシテ、委員會ハソレヲ多數ヲ決定ヲ致シマシタ、政府ニ於テハ此鑛業權ヲ外人ニ許スコトニ至ッテハ、尙ホ土地所有權トノ關係モアル故ニト云フ、御說明ヲ承リマシタ、之ニ依ッテ委員會カラ質問スルニハ、政府ハ土地所有權ハ如何ニスルカ、鑛業權ヲ外人ニ許ス許サスト云フコトノ定義如何ト云フコトヲ、質問致シマシテゴザイマスガ、今尙詮議中デアルト云フヤウナ、御答辯デゴザイマシタガ、兎ニ角モ日數モ迫ッテ居ル今日デアルカラ、政府モ尙此案ニ對シテ、外人ニ許否スルコトコロノ定義モナイ場合デアルナラバ、次期議會ニハ此等ノ方針ヲ定メテ、鑛業法案ヲ提出セラル、ヤハリ此點ニ於テハ希望シテ置キマシタ、就イテハ本期提出ノ原案ヲ見テ見マスレバ、ヤハリ此點ニ於テハ第十六議會ノ案ト變ルコトモゴザイマセヌ、政府ハ今日鑛業ヲ外人ニ許ス、許サスト云フトコロノ定義ハ、未ダ確定セヌデアラウカ否ヤト云フコトヲ、當局大臣ニ質問ヲ致シマス、ソレカラ統計ノ調査材料ヲ希望シテ置キマシタガ、成ベクハ斯ウ云フ風ニ調査ノ材料ヲ、貫ヒタイト云フ希望デアリマスカラ、政府委員ノ御記憶ヲ願ヒマス、第一ガ鑛業統計デアリマスケレドモ、是モ項目ヲ舉ゲテ見レバ、最近數年間ノ特許數及坪數其増減、同ジク試掘ノ數ト其増減、ソレカラ鑛物ノ統計、鑛物ノ輸出入ノ統計、ソレカラ鑛業警察ニ關スル事項、鑛業衛生ニ關スル事項、鑛業ノタメニ多クノ死傷者、其人員、年度別、其統計ガ必要デアルト考ヘマス、危害事變ノ數鑛業者並ニ鑛夫ノ犯罪、鑛區稅、鑛業稅、滯納處分、侵掘事件ノ數、自身特許以外ノ地ニ這入ッテ來ルトコロノ數、マア斯ウ云フ邊ノトコロガ、此鑛業條例ヲ審議スルノ材料デアラウト思ヒマシタガ、尙以上述ブル外人ニモ、必要ナル御調査ノ材料ガアレバ、併セテ至急ニ委員ノ手許ニ、蒞謁版カ何カデ御配付ニナルコトヲ希望致シマス

○農商務大臣男爵清浦奎吾君 唯今藤君ノ質問ニ、外國人ニ鑛業權ヲ與ヘル如何ト云フ問題デアリマスガ、本案第五條ニ於テ「法律ニ從ヒ成立シタル法人云々」ト云フコトニマデハナッテ居リマスガ、此前ニ提出シタ時ニモ答ヘテアリマスル通、外國人ニ鑛業權ヲ與ヘルト云フコトハ、土地所有權ニ關聯シタ問題デアリマス、併ナガラ此事ハ

政府ニ於テモ、絕對ニ不同意ヲ唱ヘルト云フ程ノコトハナイ、或點カラ觀察スレバ、外國人ニ鑛業權ヲ與フルト云フコトガ、却テ利益アリト申シ得ラル、場合モアラウト思ヒマス、此點ニ付イテハ帝國議會ニ於テ、其議ガ成立シマスレバ、政府モ之ニ對シテ、絕對ナル不同意ハナイ積リデゴザイマス

○坂本金彌君 私ハ此政府第一ニ御尋ネヲ致シタウゴザイマスノハ、鑛業ニ於テ土地ノ自由有シ、或ハ薪炭ヲ得ルコトニ付イテ便利ヲ與ヘ、種々政府ハ鑛業ト云フコトニ付イテハ、保護セラレテ居リマスヤウデゴザイマスガ、此總テノ鑛業カラ政府ニ上リマストコロノ種々ノ稅デゴザイマス、此金高ト、ソレカラ鑛業ノタメニ使用セラレテ居ル金高、即チ鑛山局若クハ鑛山監督署此等ノモノニ、使用セラレテ居リマスル金高ト比較致シマスルト、政府ノ純收入ニナツテ居リマスル金高ト云フモノハ、餘程多イヤウニ私ハ思フテ居リマスルノデゴザイマスガ、政府ノ御考ハ此鑛業ニ付イテ、何處マデモ國庫ノ收入ニ、種々ノ稅ヲ取ツテ爲サルト云フコトヲ、永遠ニ御思ヒニナツテ居ルノデゴザイマスガ、永遠ニツツナ考ハナイノデゴザイマセウカ、之ヲ一ツ御尋ネヲシタイ

○政府委員田中隆三君 唯今ノ御尋ネノ趣旨ハ、少シ分リ兼メシタケレドモ、間違テ居ルカ知レマセガ、御答ヘ致シマス、唯今ノ御話ハ政府ハ鑛業ヨリシテ直接ニ收入シテ居ル收入ノ高ガ、此鑛業ノタメニ支出シテ居ルコロノ經費ハ、差引イテ見レバ、頗ル多額アルト、其多額アルニモ拘ハラズ、尙鑛業カラシテ益々收入ヲ取ツテ、サウシテ經費ノ方ハ其儘ニシテ置ク意味アルカドウカト云フヤウナ、御趣旨デアッタカと思ヒマセガ、サウ云フ意味デゴザイマスガ

○坂本金彌君 左様デゴザイマス、詰リ此鑛業ヲ以テ政府ノ純收入ト、永クセラル、ト云フ御考デゴザンスルカ、場合ニ依リマスレバ、馬鹿ニ多クナレバ減ズルト云フ御考ガアルノデゴザイマセウカト云フ、其永遠ノコトヲ御尋ネスルノデス

○政府委員田中隆三君 御答ヲ致シマスガ、唯今ノ御質問ノ如キ點ニ付イテ、政府トシテ特別ニ決定ラシテ居ルコトハゴザイマセウカ、併ナガラ政府ト申上ゲテハ、言葉ガ廣過ギルカモ知レマセガ、農商務省ノ意見トシテ、殖ヘテ來ル、其割合ニ監督行政等ニ要スル費用ハ少ナイニ依ツテ、ドウカ此行政費用ヲ今少シ増シテ、而シテ鑛業ノ行政監督並ニ其獎勵ノコトニ付イテ、費用ヲ使フヤウニ致シタイト云フコトヲ、數回政府ニモ持出シマシテ、稍々政府ノ決議トモナリマシテ、議院マデモ既ニ豫算案トナツテ現ハレタコトモゴザイマス、併ナガラ不幸ニシテ、或ハ其議會ノ當時ノ總テ經費ノ増額ハ、今度ハ認メストカ云フヤウナコトガアツタメニ、削ラレタリ、或ハ又議會解散等ノタメニ、豫算ノ成立ニ至ラナイヤウナコトガゴザイマシタリ、今日マデノ大體ニ於テハ、殊ニ目立ツ程ノ經費ノ増額ト云フモノハゴザイマセウカ、併ナガラ最近數年間ニ、多少々、此鑛山行政ニ關スル費ヲ、増スニ至リマシタノデゴザイマス、先程藤委員ヨリ御質問モゴザイマシテ、種々ノ統計ヲ差上ゲル積リデゴザイマスカラ、其節尙今御尋ネノ御參考ニナルヤウナ統計モ、差上ゲルコトニ致シマセウト思ヒマス、併シ要點ヲ申上ゲマスレバ、明治二十五六年即チ此現行條例ヲ實施シマスル當時ハ、鑛山ノ收入ノ中六割九分位ハ、鑛山行政費ニ使フテ居リマシタノデ、ソレガ年々歳々收入ノ方ガ増シテ來ル、而シテ之ト反對ニ經費ノ方ガ削減サレタ、實際ノ價格ニ於テ割合ニ於テ減ツタノミナラズ、事實ニ於テ經

費ヲ削減セラレマシテ、明治三十一年頃ニ至リマシテハ、六割九分位——二十五六年ニ六割九分位アリマシタノガ、單ニ七分位——收入ノ七分位ヲ、鑛山行政費ニ使フヤウナコトニナリマシタノデ、ソレヲ三十二年ハ唯今申シマシタ通り、三十三年度カラ幾部分ツツ經費ヲ増シマシタ結果、今日デハ收入ノ一割三分位ハ、鑛山行政費ニ使フテ居リマセウナ、譯合ヒニナツテ居リマス、デ固ヨリ鑛業ハ、國家經濟ニ取ツテ非常ナ重大ナ關係ノアルモノデゴザイマシテ、先程大臣ヨリ御説明モゴザイマシタ通、今度ノ法案ニハ鑛業ノ事業ヲ保護スル點ニ付イテ、聊カ意ヲ用イテアリマスル積リデゴザイマス、サウシヤウナ事デゴザイマシテ、其事業ヲ保護致シマスル結果、或ハ政府ノ收入ヲ減ズルヤウナ事ニモナツテ居リマスノデゴザイマス、將來益々此收入ガ殖ヘテ參リマスルヤウナコトデゴザイマスレバ、或ハ直接ニ法案ヲ改正シテ、收入、此稅ノ割合ヲ減ズルカ、或ハ又サウデナク、間接ニ鑛業ノ發達ニ關スル相當ナ施設ヲ致シマシテ、所謂間接ニ鑛業家ノ負擔ヲ輕クスルヤウナコトニ致シマスガ、其點ハマダ極デ居リマセウカレドモ、鑛業ノ發達ヲ希フト云フコトハ、種々政府ニ於テ心掛ケテ居ルコトデゴザイマスカラ、決シテ負擔ヲシテ徒ラニ益々多カラシムルヤウナコトハ、万々ナイ積リデゴザイマス

○坂本金彌君 積リデスガ、モウ一ツ御尋ネヲ致シテ置キタウゴザイマス、成程戰時稅ト致シマシテ、今日此鑛業ニ於テモ種々ナ收入ヲ増スト云フコトヲ、政府デ御考ニナルノモ、或ハ御尤ノコトカトモ思ヒマスルデゴザイマスガ、唯今田中君ノ御説明ニ依リマシテモ、誠ニ此鑛業ノ行政費ニ要シテ居リマスル、金ハ、僅カデ、收入ハ餘程殖ヘルヤウニ思ヒマスガ、今日御尋ネヲ致シテ置キタアリマスルハ、將來鑛業ノ行政費ヲ御増シタルト致シマシテモ、マダ多大ナルコロノ政府ニハ、收入ガアルダラウ、ソレデ今日ノ戰時稅ト致シマシテ、増加致シタモノハ、一時限リノモノデ、積リ、他ノ今日種々増シテ居リマスルモノヲ、一朝減ズルヤウナ場合ニハ、政府ハ進シテハリ此稅ヲ減スト云フ案ヲ、御出シタルト云フ御考ガアルノデアリマセウカ、或ハ今日ノ稅ト云フモノハ、若シ増加致シマシタナラバ、其儘御置キニナル御考デゴザイマセウカ、之ヲ承リタイ

○政府委員田中隆三君 御答ヲ致シマスガ、唯今御質問ノ非常特別稅ト云フモノハ、既ニ其法案ノ名義ノ中ニ表ハレテ居リマスル通、此度ノ事件ノ終局スルト共ニ、廢セラル、意味ヲ以テ居ルコトハ、御承知ヲ願ヒタウゴザイマス

○波多野傳三郎君 農商務大臣ガ說明ヲセラレマシタル、末段ノ御答ヲ承ルト云フト、此鑛業法案ヲ帝國議會開會ノ冒頭ニ提出セラレタト云フコトハ、實ニ鑛業ノ必要上ノミデハナクシテ、財政ノ必要上カラモト云フコトデアリマスル、又大藏大臣ガ今日此委員會ニ出席セラレテ居ルト云フトコロカラ見マシテモ、蓋シサウデアラウカト推測セラレマスケレドモ、種々疑點ガアリマナルノデ、其一二ヲ兩大臣ニ御尋ネヲシヤウト思ヒマス、第一非常特別稅法改正案、登錄稅法改正案、及此鑛業法律案ト云フモノハ、或點ニ於テハ、關聯シテ居ルヤウニアル——ヤウニアルトコロデハナイ、確カニ關聯シテ居ルコトガアリマスガ、政府ハ此鑛業ノ發達ト申シテ宜カラウカ、此鑛產物ノ上カラ、收入ヲ得ヤウト云フ目的デアラウト思ヒマスガ、殊ニ大藏省ニ技師ヲ置イテ、氣仙ノ如キ金鑛ノ調査ヲセラレルト云フヤウナコトガアル、此點カラ考ヘレバ、鑛物ノ調査ト云フコトハ、實ニ金鑛ノミナラズ、政府ハ重キヲ置カレテ居ル筈ト思ハレマスルケレドモ、是迄曾テナカリシ試

掘ノ一尤モ試掘ト云フモノヲ一ツノ權利トシテ設定セラレルト云フコトガ、アルト云フマ
メカハ知ラヌガ、一千坪ニ付イテ十錢ト云フ課稅ヲセラルルコトニナル、而シテ之ヲ鑛業法
ノ中ニ書キ置カル、カラニハ、唯今田中局長ノ御答辯モアリマスガ、此法律ノ成立シ
テ居ル間ハ、必ズ此稅ハ取ラレト云フ御考ニ相違ナイト思ハレルヤウニアリマスガ、是
如クセラレテ、果シテ政府ノ考ヘラレル如クニ、鑛業ノ發達、鑛產物ノ増加ト云フコトヲ
期セラル、デアラウガ、政府ハ嘗テハ炭量ノ調査、油田ノ調査ト云フコトノタメニ、特ニ費
用ヲ投ゼラル、ト云フコトモアツタトコロガ、戰時ノタメト云ヒナガラ、ソレ等ノ事ハ縮少サ
レテ、地質調査ノ一部分トシテ、僅カノ働キヲシテ居ルコトデアルト、政府自ラガ鑛物ノ
調査ト云フコトハ、餘程難クハナカラウカ、斯ノ如キ時ニ方テ、人民自ラガ鑛物ノ調査
ヲシヤウト云フ、試掘ニ稅ヲ課セラル、コトニナツタナラバ、政府ノ望マル、コト、其實際
ノ結果トハ、相反スルコトニ相成リハシナイカト思ヒマスガ、ソレ等ノ點ニ於テ、政府ノ見
ラル、トコロハ如何デアアルカト云フコトヲ、御尋ネ致シマス

○農商務大臣男爵清浦奎吾君 本官ガ本案ノ豫算等ニモ牽聯スル案ナルガ故ニ、
旁々早ク提出シタト云フコトヲ、最後ニ申述ベタ次第アリマスガ、ソレハ本案ノ規程ガ稅
額ノ上ニモ、亦登錄等ノ上ニモ牽聯シテ居ル上カラ、斯ウ云フコトヲ申述ベタデアリマ
ス、ソレカラ成ルベク此地底ニ埋モレテ居ルトコロノ實ヲ、少シデモ採掘シテ、國家ノ利
益ヲ圖リタイト云フコトハ、申スマデモナイコトデアリマスカラ、致シテ、即チ鑛業發達ノタ
メニ、或點ハ改正スルノ必要アリト云フ意味カラ致シテ、旁々之ヲ成ベク早ク速ニ決定
セシメタイト云フ趣意ヲ、申述ベタデアリマス、此試掘地稅ノコトニ就キマシテハ、世間
多少ノ議論ノアルコトモ承知シテ居リマスガ、實ハ此試掘權ヲ得ナガラ、多年之ヲ放過
シテ置クガタメニ、折角ノ國家ノ寶モ地ノ底ニ埋モレテ居ルト云フコトハ、實ハ甚ダ遺
憾ナコトニ思ハレマスノデ、本案ハ多少ソレ等ノ意味モ斟酌シテ、ソレノ規定シタ次
第デアリマス

○波多野傳二郎君 左様致シマス、唯今ノ農商務大臣ノ御答ニ依リマスレバ、試
掘權ヲ得ナガラ、其儘地中ニ埋沒セシメ置クモノガアル、故ニ試掘稅ヲ課スル方ガ、却ッテ
鑛業ノ發達、鑛產ヲ増加スル上ニ利益アルガ故ニ改正スル、斯ウ云フヤウニ承ハレマス
カ、果シテサウニ云フ意味デアリマスカ

○政府委員田中隆二君 私ヨリ尙大臣ノ御趣意ヲ繼イテ御答致シマスガ、唯今御
質問ニナリマシタ御言葉ガ、略、私ノ申上ゲムトスル趣旨ニ合フデゴザイマス申シマス
ルノハ、當局者ニ於テノ意味ハ、今日ノ試掘制度ト云フモノハ、甚ダ不完全デアリマシ
テ、今日ノ儘ニ之ヲ放任シテ置クコトハ、却ッテ鑛業ノ發達ヲ害スルモノト認メテ居ル、
殊ニ其著シイモノハ、一人ニシテ數千萬坪甚シキ億萬坪ト云フヤウナ、廣大ナ區域ヲ占
領シテ居リナガラ、其多クノモノハ一塊ノ石炭ヲ出スノデハナイ、一滴ノ石油ヲ掘ルノデ
ハナイノデアリマス、唯徒ラニ廣大ナル區域ヲ占領シテ居テ、サウシテ或ハ買人ヲ待ッテ
居リマスカ、何ヲ待ッテ居ルカ知リマセヌガ、國家ガ其者ニ試掘權ヲ與ヘタ趣旨ニ背イテ
居ルノデス、是ハ固ヨリ弊害デゴザイマス、其弊害ヲ防グニハ如何ニスルガ宜シイカト云フ
コトニ付イテハ——此鑛業法案ヲ出シマスニ付イテ、餘程苦心ヲ致シテ居リマス、之ヲ
取締ルニハ種々ノ方面カラ取締ラナケレバナラス、此各條ヲ審議スル際ニハ、尙ホ説明ヲ

致シマスガ、イロノノ方面カラ間接直接ニ其區域ヲ取締ル規則ヲ設ケテ居ル、唯今
御尋ネノ課稅ト云フコトモ、其一ツデゴザイマス、即チ一人ニシテ數千萬坪、數百萬坪
ヲ徒ラニ占領シテ居ルト云フヤウナコトハ、此課稅ト云フモノガ起リマスルト、ヤリ切ラヌ
ノデアリマス、即チサウ云フ一人ニシテ、徒ニ廣大ナル區域ヲ占領シテ居ルモノハ、勢ヒッ
レヲ放サナケレバナラス、即チ世ノ中ノ多數ノ人、或ハ著實ニ相當ナ區域ヲ有テ、鑛業
ニ從事セントスル人ノ手ニ、是ガ轉ズル一ノ途デアルト、斯ウ認メマシタ、殊ニ此試掘ノ
コトニ就キマシテハ、數年來當局者ニ於キマシテモ苦心ヲ致シマシテ、此鑛業法案ヲ改
正スルニ付イテハ、全國ノ鑛業ニ直接關係アル人ヲ集メマシテ、諮問會ヲ開イタコトモゴ
ザイマス、其時ニハ種々ナ事項モゴザイマシタガ、唯今申上ゲテ居リマスル試掘權ノ敷地ノ
弊害ヲ矯正スルニ付イテ、課稅ヲスルト云フコトモ一ノ案デゴザイマシテ、其時ニモ大分議
論モゴザイマシタケレドモ、要スルニ多數ヲ以テ之ヲ必要ナリト、其時モ認メテ居リマス、
尙其趣旨ヲ聊カ敷衍シテ、大分御議論モアルヤウデゴザイマスカラ申シマスガ、試掘ト云
フ文字デス、唯法文ノ上デ御覽ニナルトキニハ、甚ダ簡單ナ文字デゴザイマス、又試掘
ト云フ文字ノ如キ行ヒガ、試掘ニアルトスレバ、ナカノ國家ノタメニ誠ニ結構ナコトデ
アル、併ナガラ名ハ試掘デアアル、試掘デアリマスケレドモ、事實ハ試掘デモ何デモナイ、唯無
稅ニシテ鑛業ニ有望ナル區域ヲ占領シテ居ルト云フコトガ試掘ナンデス、固ヨリ弊害ノ方
面カラ申上ゲルノデゴザイマスカラ、事實試掘ト云フ文字ノ如ク、實際ニ於テ國家ノタ
メ、又自分ノ事業ノタメ、骨折リニナツテ居ル方ハナイト申シマセヌケレドモ、斯ウ云フモ
ノガアルニ違ヒアリマセヌ、併ナガラ大部分ノ弊害ノ方カラ申上ゲマスルト、私ノ今申上
ゲルヤウナ結論ニナル、今日ニ於テ試掘ノ坪數ハ、二十一億萬坪ヨリ二十四億萬坪ノ
間ニアルニ、十億萬坪ト云フ區域ハ、徒ラニ占領サレテ居ル、眞ニ試掘ヲスル、眞ノ事業
ヲスル人ノ多クハ、ヤハリ採掘ノ許可ヲ得テ、權利ヲ有ッテ居ッテ、又相當ノ負擔ヲシテ、
サウシテ試掘ヲシテ居ルノハ、實際ノ仕事デアリマスガ、單ニ試掘ノミヲ有ッテ居ルト云フ

多クノ場合ハ、今申上ゲタヤウナ實況デアアル、私ノ申上ゲルノハ實況カラ論デゴザイマ
ス、ソレデ試掘ニ付イテ各國ノ制度ヲ段々取調ベテ見タトコロガ、日本ノヤウナ試掘ハ世
界ニナイ、日本ノヤウナ試掘ハ、西洋デハ採掘權特許權トナル、日本今日ノ鑛業條例
ハ、主モニ獨逸ノ鑛業條例ニ據ッテ居リマスガ、其獨逸ノ鑛業條例ニ於テ試掘權者ヲ保
護スル點ハ、試掘スルタメニ試掘權者ハ、或ハ他人ノ土地人ノ地面ヲ、使用シナケレバ
ナラヌコトガアル、其仕事ノ上ノ便宜ヲ得ナケレバナラヌカラ、試掘權者ガ土地ヲ使用スル
ニ、便宜ヲ與ヘントスルガ、主タル目的デゴザイマス、ソレ故ニ鑛業條例ノ中ニ這入ッテ
居ル、然ルニ試掘ヲシテ鑛物ヲ發見シタナラバ、一週間内ニ出願シナケレバナラス、發見
シテ一週間怠ッテ居レバ、全クノ他人ガ特許ヲ願ヘバ、其人ニ權利ガ歸シテシマウ、日本
ノ如ク一年モ或ハ二年モ或區域ヲ占領シテ居ッテ、如何ナル事業家ガ起ッテ仕事ヲシヤ
ウトシテモ、其他人ヲ排斥シテ居リ其區域ノ占領ニ對シテ、一文ノ稅ヲ拂ッテ居ラナイ
ト云フヤウナコトハ、世界各國ニゴザイマセヌ、唯僅ニ日本ニ類似シタ、聊カ似寄ッテ居
リソウデアアルカト思フ位ノ例ヲ、漸クニシテ鑛業ノ餘リ發達シナイ、二箇國ニ於テ見付ケ
マシタケレドモ、ソレテモ區域ヲ聊カナリトモ占領スルト云フ如キ意味デアアルガ、ヤハリ區
域ノ占領ニ對シテ、稅ヲ拂ッテ居ル、其二箇國ハ一箇國ハ「バルガリヤ」、一箇國ハ埃太

利匈牙利アルガ、此二箇國トモ日本ノ如ク、絶對的ニ他人ノ權利ヲ排斥スルト云フコトハナシ、甚ダ薄弱ナル權利デゴザイマス、ソレカラ又此試掘ト云フモノ、實際ハ、今申上ケタヤウニ唯徒ラニ占領シ、サウシテ却テ實業ヲ妨ケルヤウナ氣味合ヒタル、之ヲ防グノ課税ト云フハ一方デアルガ、一方ニハ大分議論モアルト云フコトモ、承知シテ居リマス、且ツ議論ヲ云ハレル方ノ中ニハ、親切ニ當局者ニ向テ忠告ノアル方モアリ、其方々ノ御意見等ニ據ルト、寧ろ是ハ西洋風ノ試掘ニシテヤドウカ、試掘ハ自由ニ放任シテ、例ヘバ今ノ獨逸ノ如キ制度ニスルコトカ、何トカ云フモノニシテ、税ト云フコトヲ罷メテハドウカト云フヤウナ、親切ナル御議論モ段々承ハリマスガ、夫ハ道理ニ於テ、又理窟上ニ於テ、取締上ニ於テ、至極便利ナ方法デアル、併ナガラ當局ニ於テ考フルトコロニ依レバ、兎モ角或區域ヲ占領シテ、或權利ヲ得ルト云フコトハ、數十年來我邦ニ行ハレテ來タコロノ慣習デアラ、試掘ト云フモノハ、略スウ云フモノデアルト云フコトハ、一般國民ガ觀念シテ居ル、ソレヲ根本カラ打破シテ、試掘ノ性質ヲ全ク一變シテシマウト云フコトハ、聊カ考ヘナケレバナラヌコトデハナカラウカ、又殊ニ此試掘ニ課税スルコトニ反對スル人ノ多クハ、私共ノ觀察スルところニ據レバ、詰リ課税其モノニ反對スルノデ、ヤハリ事實ハ今日ノ如キ代價ヲ拂ハズシテ、税ヲ拂ハズシテ區域ヲ占領シテ居リタイト云フノガ、異リタル趣旨ト認メマスカラシテ、若モ今ノ制度ヲ改メテ、外國ニ於ケル如キ制度ニスル、サウシテ試掘ナルモノガ、薄弱ナルモノニナラシマウト、忽チ横合カラ來テ、鑛業人ノタメニ取ラレシマウト云フコトニナラシマウト、サウ云フコトニナラバ、税ニ反對デナイ、税ニ對スル苦情ヨリモ、尙一層ノ苦情ヲ云ハネバナラヌデアラウト、私ハ推測スル、ソレ故ニ餘リ理窟ニモ偏セズ、ソレカラ唯今申上ケタヤウナ、弊害ヲ矯メルト云フ趣旨ヲ以テ、課税スルト云フコトハ、税法ニ對スル弊モ矯メ、又一方試掘權利ヲ、根本のカラ壞サナイト云フヤウナ、雙方相待テ適當ナ法案デナカラウカト云フ趣旨ト、ソレカラ今一ハ試掘ト云フコトヲ、謂レナク單ニ何デモナイモノノ如ク、往々論セラル、方ガアリマスケレドモ、併ナガラ苟モ相當ノ資ヲ投シテ、或事業ヲスル、試掘ヲスルト云フ以上ハ、或ハ其處ニ鑛脈ノ露頭ガアルトカ、鑛脈ガ露ハレテ居ルコトカ、或ハ學術上鑛物ノアル見込ガアルトカ云フヤウナ、確トシタ見込ガアツテ、其見込ニ基キテ利益ヲ得ントスル、一種ノ營利事業ニ相違無シ、見方ハイロ／＼ゴザイマセウケレドモ、唯譯モナイトコロヘ資ヲ投ズルト云フ譯デナイ、或利益ヲ得ントスル一種ノ目的、或ハ齟齬スル場合ハアリマセウケレドモ、兎モ角利益ヲ得ントスル目的ニ相違ナイ、利益ヲ得ントスル目的デアラ、其利益ノ目的ガ固ヨリイロ／＼材料ニ依テ厚薄モゴザイマセウケレドモ、ヤハリ區域ニ比例スルモノデアラ、餘計ノ區域ヲ以テ目的ヲ達セントスル人ハ、餘計ノ利益ヲ得ントスル人ニ相違ナイ、又國家ガ試掘ナリ採掘ナリ、區域ヲ許スト云フコトハ、其區域ヲ元トシテ鑛物ヲ採掘セシメ、國家モ利シ、事業人ヲモ利セシメントスル趣旨ニ外ナラヌデアリマス、ソレデアリマスカラ、區域ハ取モ直サズ利益ノ重ナル一ノ標準デアアルモノト見ナケレバナラヌ、往々ニシテ反對スル人ハ、區域ハ利益ヲ産ミ出サナイ、出タモノハ之ハ利益ヲ産ミ出スケレドモ、區域ハ利益ヲ元デナイト云フヤウナ、議論ガアルヤウデゴザイマス、ソレハ如何ニモ一應御尤ノ論デアル、併ナガラ國家ガデス、或鑛業權ヲ與ヘルト云フコトハ、唯區域ヲ有ッテ居レト云フ意味デナイ、區域ニ相當スル仕事ヲシテ、區域カラ或產物ヲ取出セト云フ意味

デ、許可ヲ與ヘルデアリマスカラシテ、區域ハ產物ヲ産ミ出サナイト云フ理窟ヲ以テ、法律ノ趣旨ニ反對スルトフコトハ、聊カ鑛業權ヲ國家ガ與ヘタ趣旨ニ背クノデハナカラウカ、國家ガ區域ヲ與ヘテ外ノ財產ト違ヒ、詰リタダ與ヘル代價ヲ拂ツタ、所有權デアラナラバ、土地ノ如ク棄テ置カウト耕作シヤウト、其人ノ自由デゴザイマスケレドモ、鑛業權ハ假令幾百萬圓ノ價アルモノデモ、代價ヲ取ラズシテ、只デ與ヘル、其代リ國家ガ種々監督ヲ設ケ、且區域ニ相當ノ事業ヲセバナラヌト云フ條件付テ、與ヘタル區域ヲ有ッテ云フ以上ハ、區域相當ノ事業ヲシナケレバナラヌ、又ソレニ相當ノ利益ヲ得ントスル目的ニ出テ、居ルカラ、區域ヲ標準トシテ、或課税ヲスルコトハ、道理ニ於テモ決シテ間違ッタコトデナカラウ、固ヨリ區域ヲ有ッテ、區域デ仕事ヲシテ、折角資本ヲ投シテ其資本ガ水泡ニ歸スルヤウナ例モ、往々ゴザイマセウケレドモ、ソレハ如何ナル事業ニ於テモ、免カレバカラザル運デアル、苟モ目的ヲ立テ、資ヲ投シテ、或區域ヲ占領シタ以上ハ、區域相當ノ利益ヲ得ントスル一種ノ營利事業デアルト、之ヲ認メルコトハ少シモ差支ナイデハ、ナカラウト云フヤウナ、表面上ノ道理モゴザイマス、旁々差掛ッテ段々申上ケマシヤウナ弊害、現實ノ弊害ニハ堪ヘマセヌ、其弊害ヲ矯正スルト云フ目的ヲ以テ、此課税ヲ致シタノデゴザイマス

○波多野傳三郎君 唯今田中局長ノ云ハル、如ク、試掘課税ハ果シテ其目的ヲ達スルヤ否ヤト云フコトニナリマス、議論ニ涉リマスカラ、ソレハ姑ク後トニ譲リマシテ、尙進ンデ一ツ御尋ネシテ置キマス、唯今ノトコロハ戰時ナルガ故ニ、其方面ニ費用ヲ要スルト云フ譯デ、是ガ斯ウシタノデ、自カラ試掘スルト云フコトニ代ハルベキ政府ガ、進ンデ鑛物ヲ調査スルト云フヤウナコトハ、出來ヌモノトシテ、事情ガ容ヌトキニナラバ政府ハ曾テ調査ニ費用ヲ投ゼラレタ如ク、政府自カラ此趣意ノ鑛物ノ調査ヲセラル、見込デアアルヤ否ヤト云フコトヲ、第一ニ御尋ネシタイ

○政府委員田中隆三君 唯今ノ御尋ネハ尤モナコトデアルト信ジマス、政府ニ於キマシテハ、段々此點ニ付イテ是迄施設シタコトモゴザイマス、即チ御承知ノ通、油田調査ノ如キハ特ニ名目ヲ擧ゲテ、此議會ニ費用ヲ要求シマシテ、サウシテシタコトデゴザイマス、併ナガラ是トモ國費多端、其他ノ理由デ、或ハ一旦極メマシタコトヲ、又削減シナケレバナラヌヤウナコトニナリマシタリ、事業ノ伸縮ハゴザイマスケレドモ、其目的ニ於テハ決シテ變タコトハゴザイマセヌ、尙又此鑛山監督署ノ事業ノ一ツトシテモ、出來得ベクンバ、其技師其他ヲ利用シマシテ、實際ノ事業ヲスル鑛業人ノタメニハ、或ハ鑛區ノ測量ヲスル、或ハ鑛物ノ調査ヲスル、或ハ仕事ノ上ニ相談ニ應ズルト云フコト迄致シタイト云フ目的デ、即チ此鑛業條例ノ趣旨モ、ムダナ實際ニ鑛產物ヲ産ミ出スコトニ緣遠イコトニ、監督署員ガ忙殺セラルヨリハ、サウ云フムダナ仕事ヲ減ジテ、サウシテ役員ノ力ヲ、モウ少シ事實ノ方ニ伸バシテ往カウ、是ガ御注文ノ如ク、直チニ應ズル譯ニ往カヌカモ知レマセヌガ、少シデモムダナ雜務ヲ減縮シテ、サウシテ事實ノ方ノ御相談、事實ノ方ノ御助けヲ致シタイト云フ趣旨デ、此鑛業法案ハ出來テ居リマス、夫故ニ試掘ト云フ名前付ケル譯ニ、或ハ往カヌカモ知レヌガ、試掘ナリ製鍊ナリノ事業ニ付イテ、將來鑛山局ナリ鑛山監督署ノ役員ヲシテ、限リノ範圍ニ於テ、事業家ノ御相談ニ應ジヤウト云フ位ノ、決心ヲ有ッテ居ル譯デアリマス、又其他特別ノ經費ヲ要求シテ、サウシ

テ油田ノ調査ナリ、鑛鑛ノ調査ナリ、サウ云フヤウナ仕事ヲ益々擴張スルヤウニ仕向ケル、一般多數ノ模倣ニ依テハ、成ベク早ク行ハルヤウナコトノアルコトヲ、大ニ當局ニ於テハ希望シテ居ル次第アリマス

○伊藤傳右衛門君 チョット私ハ政府カラ御提出ニナッテ居ル議案ニ對シテ、質問ガゴザイマスガ、第一條ニ選鑛及製鑛トゴザイマスノハ、所謂鑛業ノ或ハ「レール」トカ、器械ノ修繕ト云フヤウナモノハ、鑛業ノ部ニヤハリ屬シタモノデゴザイマセウカ、此議案デ見マスト、別ニナッテヤウニ考ヘマスガ

○委員長堀田連太郎君 チョット伊藤君ニ御尋ネシマスガ、今大臈上ニ付イデノ御質問ニ止メテ置イタ方が、宜カラウト思ヒマスガ、アナタノ御尋ネハ逐條審議ニ涉ッタトキノ方ガ、宜クハアリマセヌカ

○伊藤傳右衛門君 ソレデハ後トニシマス

○神前修三君 唯今政府ノ御説明ニ依リマシテ、此試掘ヲ致シテ居ルモノガ、二十四億万坪アルト云フコトヲ、拜承致シマシタガ、此今日アルトコロノ試掘者ガ、此位ニ澤山ニナリマス迄、政府ハ是迄ノ鑛業條例ノ第九條ハ、ドウ云フ御取扱ニナリマシタカ一應伺ヒタイ

○政府委員田中隆三君 鑛業條例ノ第九條ハ、試掘權ノ期限ハ一箇年トスルト云フコト、又一箇年テ事業ヲ終ヘザル事實ノアルトキハ、延期ヲ出願スル、詰リ今一年延期ヲ許スコトガアルト云フコトデゴザイマス、大抵先ヅ試掘ハ皆第九條ニ依ッテ許可ヲ得マシテ、又期限ガ切レルト、延期ヲ願フテ延期許可ヲシテ居ル、其延期許可スルニ付イデモ、殆ド全ク延期ヲ願ヘバ、許可スル事實ヲ調べテ、果シテ事業ニ着手シテ延期シナケレバナラヌ理由ガ、アルヤ否ヤト云フコトハ調べマセヌノデ、殆ド願ヘバ許スト云ヤウナ慣例ニナッテ居ル、詰リ二箇年置クト云フノデ、試掘ハモウ數十年來カラ續イテ居ル、試掘ハ多ク一年經テバ延期シテ、二年ニナル、二年目ニナリマス、二年目ニ全ク鑛業人ガ唱ヘテ居リマス、夜中ノ郵便——零時零分ト云フ時ニ、夜中ニ郵便局ニ參リマシテ、真先ニ出ス鑛業條例デハ、早ク出シタモノガ優先權ヲ有ツ譯デアリマス、試掘ハ——自分ノ試掘ハ何年何月ニ切レルト云フコトハ、コソツリ隠シテ置イデ、サウシテ期限ガ切レマス、三年目ノ零時零分ニ郵便ニ出シテ、又其權利ヲ二年繼續スル、ソレデモ不安心デト云フ人ハ、廢業スル滿期ニ至ラヌ前ニ廢業スル、知レナイ間ニ廢業シテシマウ、右ノ手デ廢業届ヲ出シテ、又左ノ手デ新規ニ出願スル、サウスルト自分ヨリ早ク願ヒ出シタモノガナイコトニナル、若モ自分カラ早ク願フ者ガアデモ、自分ノ許可中デアリマスカラダメデ、ソレデ右ノ手デ廢業届ヲ出シテ、自分ノ左ノ手デ又出願シタノデアリマスカラ、廢業同時ニ出願シテ居ルカラ、人ニ取ラレル氣遣ハナイ、權利ハ斯ウ云フ譯デアリマス、ソレカラ尙先程來弊害々々ト申シマシタ事實ヲ舉ゲマセヌカラ、御分リガナイカモ知レマセヌガ、是ハ唯今ノ御尋ネト密接ノ關係ヲ有シテ居リマスカラ申上ゲマス、ソレデサウ云フ手段ヲ取ッテ、請願權ヲ繼續スル繼續シテ宜イガ、是ガ早ク許可ニナルト、此二年目ニハ早ク出願シナケレバナラス、出願スルト手數料ハ聊カ取レマス、其手數料ヲ出サヌヤウニ、權利ヲ得ル工夫ヲシテ居ル、ソレハ願書ヲ出シテ居ルガ、成ベク許可ニナラヌコトヲ望ム人ガアル、ソレヲスルニハドウスルカト云フト、圖面ヤ何カラ態ト、少シヅ、

間違ヘテ出スサウス、ルト役所デハ此所ガ惡イカラ直シテ來イト云フ、サウスルトツ直シテ出スト、同時ニ又他ノ所ヲ間違ッテ出ス、サウスルト役所ノ仕事デアリマスカラ、一遍ノ仕事デモ、是ガ往復ニ數十日ノ期限ガ掛ル、サウスルト一年ニ二年ハ役所ノ往復ヲ延ベルトガ出來ル、サウ云フコトヲシテ、二年目ナリ三年目ニ延バシテ、又二年延バシ又三年目ニナルト同ジ手續キヲ繰返スト云フコトヲスル、斯ウ云フ弊ガ起ッテ居ル、デ此試掘ト云フコトニ付イデハ、其弊ノ方カラ申シマスルト、役所ノ仕事ノ八分ト云フデ宜イカ九分ト云フデ宜イカ、試掘願書ノ取扱ノタメニ、大部分ノ勞力ヲ費シマス、サウシテ本當ノ仕事ノ監督獎勵ノ方ハ、ナカクムヅカシイデゴザイマス、サウ云フニ延バスコトハ延バシテ置キナガラ、何カ目的ノアルトキニハ、ドウモ役所ノ事業ハ遲イトカ云ッテ小言ヲ云ッテ來ル、買手デモアルトキニハ、矢ノ如クニ催促シテ來ルト云フヤウナ譯デゴザイマス、隨分ドウモ勝手ヲ働イテ、其結果役所ノ事務ニ、徒ラニ煩雜ヲ來シタ實例ハ、往々アルノデゴザイマス

○神前修三君 唯今私が御尋ネシタコトニ就キマシテ、此試掘ヲ願ヒマスル者ガ、種々ナル手數ヲ掛ケルヤウナコトヲ承リマシタガ、此鑛業條例ノ第九條ノ二項ニ「所轄鑛山監督署長ハ其事實ヲ調査シ已ムヲ得サルモノト認ムルトキハ一箇年以内ノ延期ヲ認可スルコトヲ得」斯ウ云フ法文ガアリマス、然ルニ此法文ト云フモノハ殆ド茲ニ書イタダケノコトニシテ、監督ハ是マデ扱ッテ來タカ否ヤト云フコトヲ承リタイト思ヒマス、今後此法律ヲ改正スルト、其法律ノ使ヒ方ニ依ッテ、如何ナルコトヲ書イテアデモ、唯今御話スルヤウナ取扱ニナルト、法文ノ立派ナ成文ガ、徒法ノヤウナコトニナル、吾々立法ノ方ニ參與スル者ハ、法文ノ書方ニ餘程注意スル必要ガアルト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 唯今御尋ネハ御尤モデゴザイマスガ、其事ハ聊カ沿革のニ一應御耳ニ入レテ置キタイト思ヒマス、ト云フノハ先刻農商務大臣モ御話ガアリマシタ通、此鑛業條例ハ明治二十三年ノ制定ニ係ッテ、二十五年カラ實施セラレマシタ、所ガ此鑛業條例ニ付イデハ、實施前カラ議論ガゴザイマス、ソレデ今日マデ重モナル鑛業條例改正案ト云フモノハ、衆議院ニ既ニ十數回——私が重モナルモノト認メテ居ルノハ、今度デ十二回目デゴザイマス、デ其真先ニ出マシタノハ、條例實施前カラ出マシタ、二十四年ニ衆議院ニ出マシタノガ真先デ、翌年カラ實施セントスル鑛業條例ハ、延期セヨ、修正セヨト云フ案デゴザイマス、ソレカラ二十五年ノ如キハ三種類モ出テ居リマス、四種類モ出テ居リマス、ソレカラ六年ニモ七年ニモ出ルト云フヤウナコトデ、總テノ議會ニ出マシタ、サウ云フ案ノ出タト云フコトハ、或一般ハ鑛業條例ノ規定ヲ不便ナリシテ異論ガアリ、他ノ一般ハ改良ノ便ナリシテ、ソレニ反對シタ修正ヲ出シタト云フヤウナコトデナカク、此鑛業條例ト云フモノハ、議論ノ種デゴザイマス、ソレ故ニ鑛業條例實施ノ際ニ、政府デハ全國ノ鑛業ニ關係アル重モナル者——二十五年九月デゴザイマスガ、重モナル人ヲ呼ンデ、サウシテ鑛業試問會ト云フモノヲ開イデ、サウシテイロ——説明モシ、註文モ聞キマシタガ、其中ニハ如何ニモ尤モナリト、當局者ガ認メタ點モアッタウト思ヒマス、ソレカラ又多少鑛業條例ハ、今マデノ慣習ト急ニ改マタ廉ガ、アルト云フヤウナ點モアッタウト思ヒマス、ソレト他ノ一方ハ年々歳々、鑛業反對修正等ノ意見モ出ルヤウナ事情ガアリマシテ、當局者ガ此鑛業條例規則明文通ニ、嚴重ニ實行スルト云フコトニ、

多少躊躇シテ傾ガアリマス、其所ヘモテ行ッテ、他ノ一方デ鑛業行政ニ關スル費用ヲ、段々削減サレテ、先刻モ申シマシタ通、六割何分ト云フ程ノ費用ヲ使ッテ居ッタモノガ、到頭七分——一桁下ガッタ歩合マデモ、減シラレルヤウナ事情ニナッテ來テ、鑛山監督ノ手が届カナイ、夫カラ又官吏ノ手が廻ラナイ、夫ニ換テ反對論ニ對シテ躊躇スルト云フコトが一ツノ理由、夫カラ第二ニハ手カ廻リ兼ネル、金子ガ段々減ラサレル、手カ廻リ兼ネル、第三ニハ先程申シマシタヤウナ弊害ノタメニ、監督署ノ事務ガ錯雜ニナルト云フ、此三段ノ理由ノタメニ、此鑛業條例ノ中ノ、殆ド今日デハ極端ニ申サスレバ、素ヨリ總テサウトハ申シマセヌガ、大部分ハ行ハレナイト云フヤウナコトガアリ、形式ニ流レテ居ルト云フヤウナコトハ、事實アルノデゴザイマス、デ近年ニ至ッテ夫デハイカナイ、段々之ヲ改メテ出來ルダケノ利益ヲ、シナケレバナラヌト云フコトデアッタケレドモ、今日マデ數年經過シテ來テ居ルモノガ、即チ延期願ヲ出セバ、先ヅ許可ニナルト思ッテ居ルヤウナモノガ、突然不許可ノ指令ガ行ク、又ソレモ總テト云フヤウニト云ッテハ、眞ニ仕事ヲスル人ニハ、迷惑ヲ掛ケルニ相違ナイ、サウ云フコトデ、ドウモ公平ニ執行スルニハ、監督署ノ設備モ全クシナケレバナラズ、又相當ノ時時ヲ必要トスル其時期ハ、何デアルカ、コチラデハ法交通ニヤッテ、鑛業ノ發達スル時期ハ、イツカト云フト、ナカノ、此鑛業條例ト云フモノヲ改メル點ガ多クアリマシテ、今度ノヤウナ鑛業法ト云フヤウナモノヲ實施スル時ヲ機會トシテ、是マデノヤウニ法文ガ飾リモノニナッテ居ルヤウナコトノナイヤウニ、又其代リ當局者ノ手ニ於テ居クダケノ範圍ニ於テノ法文ヲ、定メタガ宜イト云フコトデ、此鑛業法ニ付イテハ將來シカリ法交通勵行スル準備モ、當局ニ於テハ着イテアル、又其意味ヲ以テ此度御協賛ヲ求メルノデゴザイマス

○神前修三君 唯今ノ御説明ニ依ッテ幾分カ分リマシタガ、此鑛業條例ト云フモノハ、是マデアリマシタガ、隨分種々ナ沿革モアリ、又經費ノ許サヌ點モアリ、致シマスカラ、此法文ガアリマスケレドモ、此法交通ニハ實行ガ出來ナカッタト云フ趣意ニ外ナラヌノデスカ、其邊ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員田中隆三君 第九條ニ付イテノ御尋ネデゴザイマスカラ、九條ダケニ付イテ御答ヲ致シマス、ア此九條ニ付イテハ、唯今御答致シマシタ通、總テノ試掘延期願ニ付テ調査シテ、サウシテ許シタト云フコトハ致シテ居リマセヌ、尙極端ニ申シマスレバ、延期ヲスベキ理由ガナイト云ッテ、不許可ニシタ例ハ、今日マデゴザイマセヌ、總テ延期ヲ許シテ居リマス

○藤金作君 此際大藏大臣ガ御出席ニナッテ居リマスカラ、鑛業條例改正法案ニ對シテ、極メテ緊要ナル御考ガアラウト思ヒマスカラ、茲ニ大體質問ノ間ニ、御説明ヲ希望致シマス

○大藏大臣男爵曾禰荒助君 唯今承ハルヤウナコトデ、十分ノ説明ガアッタラウト思ヒマスガ、是ハ御話デゴザイマスガ、今マデ私モ曾禰農商務省ヘ奉職シタコトガゴザイマシテ、其節カラ此法文ニ付イテ、十分鍊リマシタ、此法案ノ通ニナリマセヌトドウシテモ試掘——重モニ試掘ガ一番害ヲ爲シテ居リマスカラ、其矯正ヲスルノガ今日ヲ待タズシテ、一既ニ必要デゴザイマシタガ、況ヤ今日ノ場合ニ於キマシテハ、速ニ工業ノ發達ヲ期シ、一時ニ所謂濡手デ栗ヲ攫ムト云フヤウナ人ハ、成ルベク排斥シマシテ、眞ノ工業ヲ發達スル

コトヲ目的ニスルニハ、今度ノ法案ガ一番適當デアラウ、今日デヤゴザイマセヌ、前々ヨリ考ヘテ居ッタ次第デゴザイマス、此處ニ農商務大臣ガ居ラレマスカラ、私ガ喋々申スコトハゴザイマセヌガ、此法案ニ就イテハ私ガ農商務大臣ニナッテ居リマスルトキヨリ、無論種々ノ調ベヲサセマシテ、政府委員ノ田中君モ其時カラ調ベラシテ、今日マデ居ラレタモノデアリマス

○藤金作君 此試掘課稅問題ニ付イテハ、尤ナル御説明デゴザイマシテ、又之ハ年來ノ問題ニナッテ居リマスルガ、我國ハ未ダ有力家ノ鑛業場ト云フモノガ、甚ダ乏シクシテ、全國ニ於テ鑛業者トシテ見ルベキ者ハ誠ニ少數デアラウト思ヒマス、併ナガラ各種ノ鑛物ニハ富シク我國デアッテ、試掘ノタメニ鑛業ノ發達ヲ現實シテ居ルト云フコトハ、今御述ベニナル通ノコトデアリマシテ、之ハ先刻述べタ統計ト同様ナコトデアリマシテ、凡ソ政府ガ鑛業家ト認メテ居ル所、資力——相當ノ資本ヲ投ジテ鑛業シテ居ル人ガ何人アル、而シテ尙此處ニ鑛業ヲヤラウト思ッテ居ル者ガ、凡ソドノ位ノ有力家ガアル、又既ニ試掘ノタメニ阻害サレテ、其目的ヲ達セズシテ、我鑛業ヲ發達スル上ニ阻害シテ居ルトコロノ概要ノ御認メガゴザイマスレバ、ソレモ承知致シタイ、第三ニハ現鑛業者ノ有力ナル人ノ鑛場ノ附近ニ於テ、試掘等ヲ以テ其區域ヲ大ニ制限シテ居ルタメ、有力ナル鑛業者ガ左右ニ鑛業ヲ大ニ發達スルコトガ出來ナイト云フヤウナ事實ガ、若シ大略舉ゲテ御示シガ出來ルコトナレバ、尙一應此案ノ斷案ヲ下スニ必要ナル材料デアラウト思ヒマス、是モ先刻ノ請求ト共ニ、當局者ニ於テ差支ガナイナラバ、其人ノ名ヲ舉ゲルニハ及ビマセヌガ、概略デ宜シウゴザイマスカラ、其二點一ツ委員ノ參考ニ御示シヲ願ヒマス

○委員長堀田連太郎君 三ヨット御尋ネ致シマスガ、ソレヲ書類ニテ出シテ、當局者カラ廻ハシテ貫ヒタイト云フ御希望デスカ

○藤金作君 云ハ先刻ノ統計ノ附則追加ト云フヤウナモノデゴザイマス

○委員長堀田連太郎君 ムヅカシイ御質問ノヤウデスカラ、尋ネテ見マセウ

○政府委員田中隆三君 唯今ノ御註文デハ應ジカネマス、斯ウ云フ鑛業家ガ怪シイトカ、是ハ眞正ナル鑛業家ダトカ云フヤウナ事ハ、例ヘバ鑛業家ノ中ニアリマシテモ申シ上ルコトハ、甚ダ不穩當ナコトニ思ヒマスカラ、申シ上ゲカネマスヤウナ點モアリマス

○藤金作君 三ヨット人ヲ指シテハイケナイガ、唯其概略ト云フコトナラ、當局者ノ御認メヲ略々舉ゲラレソウナモノト思フ、總テ議論ガ極端ニ涉リマスルト、雙方トモ議論ニ非常ニ花ガ咲キマスケレドモ、事實ヲ大抵當局者ニ於テ御認メガアラウト思フノデゴザイマス、其姓名ヲ指スコトハ、甚ダ不穩當デゴザイマスカラ……

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、唯モウ漠然ト——漠然ト云ッテモ、基礎ガ漠然ト云フ譯デハアリマセヌカ、先程申シ上ゲマサウニ、何千万ノ資本ヲ有ッテ居ルモノカ何人デ、何億萬圓——億ノ字ヲ付イタ試掘地ヲ有ッテ居ルモノカ何人ト云フコトダケナラバ、ハッキリハ致シマセヌガ、大體取調ベタモノガゴザイマスカラ、ソレダケデゴザイマスレバ、申シ上ゲテ宜シウゴザイマス

○藤金作君 尙御尋ネシマスガ、然ラバ現鑛業ヲスル有力ナル鑛業家ト認ムルモノ、何程以上ノ資力ト云フ者ガ何人アルト云フコトヲ一ツ

○委員長堀田連太郎君 田中君ニ御諮リシマスガ、調べガ届キマスカ

○藤金作君 尙御尋ネシマスガ、然ラバ現鑛業ヲスル有力ナル鑛業家ト認ムルモノ、何程以上ノ資力ト云フ者ガ何人アルト云フコトヲ一ツ

○委員長堀田連太郎君 田中君ニ御諮リシマスガ、調べガ届キマスカ

○藤金作君 尙御尋ネシマスガ、然ラバ現鑛業ヲスル有力ナル鑛業家ト認ムルモノ、何程以上ノ資力ト云フ者ガ何人アルト云フコトヲ一ツ

○政府委員田中隆三君 ドウモ届キカネマス、殊ニ御尋ネノヤウナコトハ、却ッテ諸君ノ方ガ御悉ハシカラウト私ハ思ヒマス、政府ノ方ニハ實力ノ程度カラ立派ト認メル會社デモ、實際ノ支出ナドハ吾々カラ知レ得ラヌヤウナモノガ、往々アルノデゴザイマス、日本ノ鑛業ハ多ク個人ニ依ッテ營テマシテ居リマスカラ、ドウモ信用程度ノコトハ、餘リ御參考ニナルコトハ作リカネマス

○藤金作君 出來ナケレバ仕方ガナイ

○委員長堀田連太郎君 藤君ニ御諮リシマスガ、今ノ御註文ノ中ノ斯ウ云フコトハ、私ハ差支ナイ、當局者ニモ出來ヤウト思ヒマス、例ヘバ全國ニ涉ッテ、何レノ地方ノ試掘ハ概シテドノ位アッテ、即チ全軀ノ上ニ何ボロ占メテ、サウシテ其區域間ニ實際鑛業ヲシテ居ル者ハ何人アッテ、ドウ云フ有様ニナッテ居ルト云フヤウナコトハ、之ハ差支ナカラウ、一例ヲ舉ゲテ見レバ、九州ノ炭山地方ノ如キハ、此法案ニ依ッテ如何ニナルカト云フヤウナ調ヘハ着キマセウ、サウ云フ事實ヲ當局者カラ提供サレルノガ、此法案ヲ議スル上ニ於テ、餘程參考ニナルダラウ、サウ云フコトヲ私カラ諮ッテ見マセウ

○藤金作君 ソレト尙チヨット質問致シマスガ、凡ソ何年頃カラ試掘ノ許可ヲ得テ、同ジ同一ノ地ニ人ハ違ウケレドモ、何年間始終試掘ノ許可ヲ重ネテ居ルト云フヤウナ、年限ト度數ヲ……

○政府委員田中隆三君 唯今ノ御尋ネデゴザイマスケレドモ、トデモ調ヘハ出來マセヌ、出來マセヌガ、大抵同ジ年限ニグルノ廻ッテ居ルモノト、御承知ヲ願ヒタイ、多少其時ノ波瀾デ、例ヘバ山口縣地方ノ炭山デ云ヘバ、其週圍ハ自分ノ願ッタ地方デ、次ニ其地方ヲ新規ニ願フコトモアリマスケレドモ、基礎トナルベキ大多數ノ試掘地ト云フモノハ、先程申シマセウニ、グルノ廻ッテ居リマス、サウ云フ試掘地デアレバ、アル程益々離レヌヤウナ事情ノ下ニ、アリハシナイカト私ハ思ヒマス

○横山一平君 私ハチヨット御尋ネ申シマスガ、第九十五條ノ「鑛業權ヲ有セスシテ鑛物ヲ掘採シタル者」ト云フ、御説明ヲ合セテ、百五條ヲ

○委員長堀田連太郎君 チヨット御尋ネヲ致シマスガ、是ハ逐條審議ノ時ノ方ガ宜クハアリマセヌカト思ヒマス

○横山一平君 併シハ大體二付イテ涉ッテ九十五條ハ十バカリノ文字デスガ、餘程考ヘナケレバナラヌカラ、御開キ申シタイ譯デト云フノハ、鑛物ト云フモノハ、始メカラアルト云フ譯ノモノデハナイカラ、詰リ露頭ガアッテ、露頭ガ下ニアルカラト云ッテ、其中ヲ五ツナリ十ナリ取ッテ來テモ、九十五條ニ當ルノデスカ

○政府委員田中隆三君 先日來サウ云フ質問ヲ、私ハ往々受ケマシテ、且刷物等ニ反對ノ理由トシテ、ソシナコトヲ書イタノモ拜見シマシタ、御參考ノタメニナラウト思ヒマスカラ、申上デマス、是ハ決シテサウ云フ譯デナイノデゴザイマス、鑛物ノ露頭ヲ缺イテ來タガタメニ、此法條ニ依ッテ罰セラルルカト云フヤウナコトハ、ソレハ獨リ鑛山ノコトノミナラズ、一般ノ刑法デモ同ジコトデゴザイマシテ、往來ノ横カラ砂利ノ石ヲ一ツ摘シテ來タトコロガ、ソレガ竊盜トハナリマセヌ、併ナガラ砂利ト雖モ、箕ヲ以テ往ッテ運シタトカ、車ニ積ンデ持ッテ往ッタト云フコトニナリマセヌ、犯罪ニナリマスノデ、ソレガタメニ刑法ノ總則ノ犯罪ガ、成立ツカ成立タヌカト云フコトハ、自カラ法律上ニ係ッタ道理ガアルノデ、

此九十五條ニ於キマシテモ、山ニ往ッテ鑛物ノ缺ヲ拾ッテ、分析シテ見ヤウト思ッテ、現ハレテ居ル露頭ヲ缺イテ來タ、ソシナコトヲシマシタトコロガ、犯意ハナイカラ、犯罪行為ハ成立チマセヌ、是ハ全ク重モニ竊盜デゴザイマス、竊盜罪ニ當ルモノデゴザイマス、普通ノ竊盜ト格別差ガナイモノト、御承知ヲ願ヒタイ、普通ノ竊盜ニ於テハ、四年以下ノ重禁錮ニナッテ居リマス、御承知ノ通、山林竊盜デモ一年以下ノ重禁錮ト云フコトニナッテ居リマス、旁々鑛物ニ付イテノ竊盜罪ヲ、二年以下ノ重禁錮ニスルト云フコトハ、決シテ不當デハナイト思ヒマス、山林竊盜ト云フモノト、普通竊盜トノ間ノ二年以下ノ重禁錮ニスルト云フコトハ、而モ重禁錮デゴザイマセヌ、其情狀ニ依ッテ、酌量又ハ罰金ニスルト云フコトニナッテ居リマスノデ、決シテ重キニ失スルモノデナイト云フ、當局者ハ見込アリマス、殊ニ此箇條ニ付イテハ、近年段々鑛業ガ進シテ參リマスニ從ッテ、殊更此他人ノ鑛區ノ中ニ這入ッテ、鑛物ヲ掘取ルト云フモノガ、出テ參リマス、而シテ此竊盜タルヤ普通ノ山林竊盜ヤ何カヨリ、ナカク、危害ヲ及ボスノデアリマス、イツノ間ニヤラ自分ノ鑛區ノ中ヲ掘ラレテシマッテ、掘ッタアトニハ水モ溜ル、知ラズニコッチノ外ノ鑛業人ガ鑛業ヲシテ居ルト、突然堤ガ破レタヤウニ、溜水ガ流レテ來ルコトガ多ウゴザイマス、人命ニ關スルカラ危険デアル、知ラザル間ニ自分ノ鑛區ノ中ハ掘ラレテ空ニナッテ危イノデ、人命ニ關係ヲ及ボスコトデゴザイマスカラ、成ベク強イ重イ罰ヲ加ヘルコトガ、適當デアラウト、當局者モ認メテ居リマスノト、九州ノ筑豐鑛業組合ノ鑛業ノ如キハ、數回ノ決議デ、當局者ニ向ッテ體刑ヲ科スルコトニシテ貫ヒタイト云フ建議ガ、出テ居リマスヤウナ次第デゴザイマス、ソレ故ニ此度ハ法案ヲ、斯ウ改メマシタ、是マデ刷物等デ承知シマシタモノハ、九十五條ニ當ラナイ、又當ルベキ竊盜ノ場合ニ付イテ、此位重イ罰ヲ科シテナイ、他ノ竊盜ト比較シテ、決シテ重クナイト認メテ居リマス

○平岡浩太郎君 先刻カラ藤君ガイロノ要求シテ居ッタガ、私モ其中ニ一ツ鑛山局長ニ於テ、大抵分ルコトダラウト思ヒマスカラ、參考ノタメニ此刷物ニシテ廻ハサル、時分ニ、廻シテ貫ヒタイ、今ノ鑛山事務即チ監督署、鑛山局デ取扱フ事務ノ十ノ八九マデ、試掘ノタメニ忙殺セラレテ、他ノ仕事二十分ノ力カ致スコトガ、出來ヌト云フトニ付イテハ、例ヘバドノ鑛山監督署デモ、一年間ニ何万トカ何千トカノ願書ガ出テ來ル奴ガ、ソレガ本探掘ト試掘トノ差ヲ、一ツ分ケテ、其他總テ事務ニ及ボシテ居ル、試掘ト實際ノ鑛區トノ、事務ノ繁閑ヲ取分ケテ、表ニ示シテ貫ヒタイ

○政府委員田中隆三君 唯今ノ御註文ハ拵ヘテ御迴シ致スコトニシマス

○是永歲太郎君 御尋ネヲシマスガ、此法案ノ罰則ハ總テ餘程刑法ト對照シテ見マセバ、酷イヤウニゴザイマスガ、斯クノ如ク酷イノハ、何カ外ノモノニ對照シテ、此位ナラ宜カラウト云フ嚴罰ガ出來タノデゴザイマセウ、假ニ申マセバ、人命殺傷ニ關スル過失殺傷ノ如キ、刑法ノ犯罪人スラ、僅ノ罰金デ今日濟ムヤウナコトニナッテ居ルニ拘ラズ、本案ヲ見レバ過失デ鑛區外ニ僅カ侵入シタル者ニ對シテ、五百圓以下ノ罰金ニ處スルト云フ、人命犯ヨリ酷イコトガ、殊更ニ見エルヤウニ思ヒマスカラ、夫ヲ一ツ御尋ネ致シマス

○政府委員田中隆三君 御答致シマスガ、此鑛業法ノ罰則ハ、外ノ法律ニ比較シテ重イト云フコトハ、認メテ居リマセヌ、詰リ外ノ類似ノ法例ニ皆據ッテ居リマス、唯今ノ御

質問ノ九十五條ダケハ、稍、外ノ法律ト趣キヲ異ニシテ居ル、九十五條ニ致シマシテモ、九十五條ノ第一項、即チ「二年以下ノ重禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス」ト云フコトニ付イデハ、先程御答致シマシタ通、外ノモノト比較シテ重クハゴザイマセヌ、第二項ノ「過失ニ因リ鑛區外ニ侵掘シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス」、是ダケハ刑法法ヲ申シマスレバ、過失ト云ヒ、又殺傷ノ場合デ、過失ハ問ハナイト云フコトニナツテ居リマスカラ、是ハ隨分酷イノデゴザイマスガ、鑛山ニ限リテ鑛區外ノ侵掘ト云フコトヲ罰シナケレバナラヌ理由ハ、此過失ノ方ハ咎メヌト云フコトニナリマス、是迄ノ實例ニ依リマス、多クハ裁判所デ、過失ニナツテシマウノデ、ト申シマスノハ、坑ノ中ノ仕事デゴザイマスカラ、暗黒テ屈曲シタ山ヲ辿テ往クノデゴザイマスカラ、測量ガ分リマセヌトカ、何トカ云フト、多ク裁判官ハ之ニ據ラナケレバナラヌト云フコトニナツテ居リマス、到底鑛區内ノ侵掘ヲ罰スル目的ヲ、過失デアレバ罰シナイト云フコトニシテハ、目的ヲ達スルト云フコトガ出來マセヌ、ソレ故ニ達スルコトガ出來ナイカラト云ツテ、過失ヲ罰スルノガ不當デアイカト云フ、御議論ガアルカ知リマセヌケレドモ、ソレハ苟モ鑛業ト云フモノヲシテ、暗闇ヲ縫フデ許可ヲ得タ區域内ヲ、探掘スルト云フ以上ハ、相當ナル技術者ヲ置き、相當ノ方法ニ依ッテ其區域ヲ出ナイヤウニスルダケノ注意及責任ヲ負フノガ當リ前ト思フノデアリマス、ソレ故ニ過失ト云フコトニ依ッテ罰シナイト云フコトニスルト、目的ガ達セラレズ、又過失ニ責任ヲ負ハセルト云フコトハ、決シテ苛酷デハナイ、今ノ坑ノ中デ仕事スルト云フコトハ、相當ナ注意ヲ拂ヒ、相當ノ技術者モ居ルノデスカラ、責任ヲ有ツノガ當リ前デ、況ヤ先刻モ申述ベマシタ通、鑛區外ノ屈伸ト云フモノハ、犯罪者ノ意外トスル、危害ヲ生ズルノデアリマスカラ、ソレ故多少他ノ法律ト違ヒマスケレドモ、過失ト雖モ罰スル、併シ罰スルニシテモ、體刑ヲ科スルノハ忍ビマセヌカラ、罰金刑ニスル、若モ聊カノ過失——ホノ漸ク掘ッタカ掘ラヌカト云フヤウナ場合ニハ、裁判所ガ事情ヲ酌量シテ、五百圓以下ノ罰金デアリマスカラ、幾ラマデ、モ減額スルコトガ出來ルノデアリマシテ、事實ニ於テハ決シテ苛酷ニ過ギルコトハアルマイト、信ジテ居リマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長堀田連太郎君 ソレデハ今日ハ是デ散會致シマス
午後零時十二分散會